

# 仙台 2 日間シリーズ報告

武石雄市

2002 年 9 月 28 日(土) 青葉の森大会 (仙台)  
29 日(日) 第 25 回東北大学大会 (仙台)

1 日だけの東北大大会では参加者の伸びは期待できない。豊富にある仙台周辺の地図をリ・メイクすれば連日の大会が開けるではないか。今年、日本学連の幹事長になった米本路憲君の情熱が仙台クラブや青葉会の先輩、延いては役員が代謝した宮城県協会の理解を取り付け、今年は青葉の森をショート(予選・決勝)で 2 日間大会として開催された。

例年は、もっと東北に注目させようと、みちのく 3 日間シリーズを計画している。関係者は実現のため調整に努力しています。皆様の協力と乞うご期待を。

## 青葉の森大会

予報は雨、にもかかわらず参加者は続々と会場の「青葉の森管理センター」に集まってきた。

駐車場が宮城教育大のグラウンドなので会場までの徒歩移動で、土砂降りの雨に怖気つきスタートをためらう敵前逃亡者?もあった。

東北大クラブ 4 年生の米本君の熱意で実現した大会なので、役員は在仙の青葉会かと思ったら、なんと宮城県協会が主催となり、会場には仙台クラブ員の主要メンバーの顔が揃っていた。

受付では、高橋春彦さん、三上千賀子さんのお馴染みに、MG クラブで活躍した懐かしい勝又千鶴さんの顔が見える。

10:30、予選が始まった。リ・メイクされた地図は「木漏れ日の森」、調査の時の印象だそう。

今日は生憎木漏れ日はない。それどころか強い雨が森をたたき、走っていても上から木の葉まで落ちてくる。

雨で暗い性もあるが、地図は等高線の茶の色がコース印刷のパープルと見分けにくく、ルートには読みづらい。でも、調査者が大会直前まで拘っただけあって等高線の違和感は感じられない。むしろ、小径をもう少し拾ってくれたら、場所柄、初心者の教育用に適した地図となるだろう。

事実、雨にもめげずスタートした小学 3 年生の男の子は、小径に戸惑い、現在地の確認に不安を感じて 2 時間近くうろうろして引き返している。

これは、大会参加経験が賢明な方法を選択させた良い例です。

M21 の予選通過は 15 名。トップの柿並義宏の 23:58、15 位は山本賀彦の 38:51 で切られたが 1 分以内に 4 人も残る激戦、計センに招請された的場氏が打ち出すリアルな速報所前はボーダーラインぎりぎりの者がはらはらと眺めていた。

参加者が少なかった他のクラスはほとんど全員が 13:30 からの決勝レースを走れた。

決勝レースも予選と同じスタート地区、予選でトップの柿並が GPS を装着し、会場はもちろんインターネットでリアル送信された。

GPS の活用は、昨年 WOC で実証済みだし、国内でオリエンテーリングを盛り上げメジャースポーツに認識させるため、又、メディアで報道させるためにも積極的な活用を研究すべきだろう。

今回は突然の事のように、大型のディスプレイも用意されず、決勝進出に洩れた者や決勝レースのない者がノートパソコンの前で盛り上っていた。

M21 の 6 位まで全員東北大 OB なので、このことから、このテレビで公平なレースは望めないがトレーニングや東北大大会のモデルイベントと考えるなら問題はないと考える。

以下、クラス 1 位の決勝成績と M21 の 6 位までの成績です。

## M21

梶谷拓志 青葉会	38:09
安斉秀樹アトチアルプス	39:39
柿並義宏 Team 白樺	41:57
4 金谷敏行 SPUTMEN	42:41
5 高島和宏 Team 白樺	44:54
6 柏倉佳介 青葉会	46:36

## W21

高島恵美子つくば ROC	53:19
--------------	-------

## M20

及川弘文やあすばらくて	88:00
-------------	-------

## M35

田中徹 京葉 OL クラブ	32:45
---------------	-------

## M50

佐藤政明	33:19
------	-------

## M60

武石雄市 SKI-O 研	39:49
--------------	-------

高島恵美子のずぶぬれゴール

ゴールチェックの米本・的場

## 東北大会

昨日の激しい雨は、夜半にはすっかり上がって、第 25 回を数える東北大会を祝福しているかのようだ。

会場は東北自動車道仙台南 IC 近くの人來田小学校体育館。仙台駅からはバスで 50 分かかるが、車で乗り込むと宮城農業短大に駐車場が用意されていて便利だった。

住宅密集地に隣接してこんなトレインがあるのも、杜の都仙台ならではのことか。

この付近は、過去に東北大会として数回開催されている。

今回の地図も、95 年作成の「太白星」Remake で地図名は「星が降りた地」となった。

学生クラブに NewMAP の要求は厳しいと思うが、首都圏の大学が近県まで遠征して地図調査や大会開催をしている事を思うと、クラブ員も少なくない東北大ならば、先輩の開発したトレインを利用する易き考えを乗り越えたバイタリティーを望みたい。

参加者の一部を覗くと、ほとんどが東北大クラブの OG・OB だが、現在も各地で活躍しているエリートがごろごろ居る。毎年のインカレで個人や団体戦で常に優勝にからんでいるのも頷ける。

競技は、最大エントリー数のあった ME を制したのは並み居る東北大 OB を斥け篠原岳夫（渋谷で走る会）だった。

走り終わった篠原は「思ったよりさわやかでした」とコメントし、地図を眺めて、距離 7800m 登高 405m を 75:17 のタイムを出しながらも「でも、もう少し早く走れたはず」と貪欲な反省の弁でした。

WE クラスが無く、W21A は酒井佳子が 1 位になり、2004 年の SKI-OWOC に向けて順調なトレーニングの消化が伺える。

コース図で気になったのは、コントロールの円に回る順番の番号に加えて識別記号が印刷されていた。これは、スキーオリエンテリングでは規程されているがフットでは珍しい事であるし、コントロールでもある筆者は初めてで、競技規則にその条項を探せないが記載した理由を知りたい。

コース図に識別記号まで印刷さ

れると重要な情報が隠される恐れが懸念されるし、位置説明の B 欄に記載が義務付けられているので単なるサービスであるならば必要ないと思われます。

もう一つ気になったのは、厳密には競技規則違反で無いと思われるが、識別記号が 2 桁と 3 桁の数字が混用されていた事です。全コントロールも 4 2 と多くないし、誤解を生じさせる恐れがあるので桁数は統制されるべきでしょう。

ともあれ、大なり小なり太白山を一周するコースで個人もトリムも楽しめるコースでした。

願わくば、折角設置した小学生クラスや他のトリムクラスは、近傍の住民や会場提供の小学生が気軽に参加できるように、会場を発着するようなコース(地図)を工夫してくれたら良かったと感じた。

工夫の一例として、会場からスタートまでの誘導道をコースにして、ゴール付近の道を回ってくるだけで十分と思う。

それによってクラブ員の初心者説明経験となり、一般住民にオリエンテリングを理解させる機会ともなる。

来年は、初めての試みとして岩手大学大会もみちのくシリーズに入れて、秋に接続された 3 日間大会として開催できないか検討に入った模様だ。

東北には有力なトレインが手付かずに残っています。

種類の制約で学生クラブの単独開催が難しいなら、社会人クラブ・地域クラブと連携して開催し、東北のオリエンテリングを活性化させることに協力願いたい。

### 入賞者成績

(距離、登高距離、参加者数)

ME (7800m、405m、35 名)

篠原岳夫 渋谷で走る会 75:17

梶谷拓志 青葉会 89:53

大嶋真謙 OLP 兵庫 89:59

4 安齋秀樹 三河 OLC 90:07

5 渡辺研也しましまフクの会 93:13

6 柿並義宏 Team 白樺 93:35

M21A (6300m、350m、19 名)

田村洋一 青葉会 75:14

山本賀彦 OLP 兵庫 77:50

柏倉佳介 青葉会 80:30

W21A (5300m、280m、12 名)

酒井佳子 85:54

高橋 睦 MGOLC 98:06

下村佳奈 北の国から世界へ 98:08

M21AS (4400m、245m、13 名)

宅間隆二 千葉 OLK 61:33

小笠原揚太郎東京 OL 74:40

土方 隆 青葉会 77:35

W21AS (4000m、255m、3 名)

山下和子横浜 OL クラブ 87:37

川島亜希子青葉会 99:23

下村純子 97 年入学 99:38

M35A (4000m、255m、6 名)

齊藤英之 川越 OLC 60:26

田中徹 京葉 OL クラブ 62:42

佐藤政明 74:38

M20A (3700m、200m、11 名)

三上諒 田舎館城天守閣 70:23

及川弘文やあすばらくて 76:03

青山文生長久手名物古戦 85:05

M45A (4000m、185m、11 名)

三澤儀男日立工機 OLK 59:05

荻田育徳 OC 下野 66:08

武石雄市 SKI-O 研 70:39

W35A (4000m、185m、3 名)

齊藤まどか川越 OLC 115:28

W20A (3100m、175m、12 名)

阿久津麻美 MGOLC 85:38

千葉光絵 MGOLC 87:46

藤原真希 MGOLC 89:32

MB (3000m、7 名)

井原信二 52:43

高橋春彦 仙台 OLC 69:18

鈴木三郎チームりんりん 74:10

WB (3000m、5 名)

高浪タカ子 青葉会 65:38

池田和香子 ドイツ 69:36

鈴木育子チームりんりん 81:18

N (2800m、2 名)

町井瑞希 58:23

渡辺 幸 愛宕小学校 61:12

グループ(2800m、5 グループ)

坂本敦子 42:07

中里和影 職業安定所 56:18

津田裕子 さくら会 62:06

4 渡辺里香 米沢市 67:04

5 安齋善和 青葉会 81:56